

## 令和3年度医療事業部第3回研修会(報告)

主催 (公社) 熊本県栄養士会 医療事業部

日時 令和4年 2月 19日(土) 13:00~16:30

会場名 熊本市医師会館及びオンライン開催

第3回の医療事業部研修会は、熊本県がまん延防止等重点措置の適応期間にあり、オンラインと医師会館の集合人数を制限した、ハイブリット形式での開催となりました。

### ◇『食道がんと外科医と栄養と』

講師: 熊本大学消化器癌先端治療開発学寄附講座 特任教授 吉田直矢 先生

熊本大学の吉田先生のご講演では、遺伝子の複製エラーである「がん」の主要原因(飲酒と喫煙のリスク)から始まり、ご専門の食道がんを中心に、麻酔の無い時代から今日に至るまでの外科医療全般のお話でした。講義内容は、外科医療の歴史、麻酔および手術と医学の進歩、がん治療の選択肢、低栄養と術後合併症、手術の低侵襲化と最先端のロボット手術、求められる外科医の人間性など、多岐にわたりましたが、先生の丁寧で解り易い言葉に終始聞き入り、興味深く受講する事ができました。

特に印象を受けましたことは、専門性の高い多職種の間わりが直接患者の有益となる周術期の管理でした。なかでも栄養療法は術後合併症を減少させ、消化器がんの手術を成功に導く上で重要であることや、術後の体重減少と筋力低下を防止するには、術前からの早期栄養介入が重要であることを学びました。チーム医療の一員として栄養管理を担う管理栄養士・栄養士の関わりが大きいことを改めて認識した研修会でした。ご講演頂きました吉田先生、ありがとうございました。



会場: 熊本市医師会館の様様

## ◇ミニ学会

### ①『集学的がん診療センター常駐後の活動報告

～患者・家族に寄り添う栄養サポートを目指して～』 済生会熊本病院 坪田容子 先生

### ②『食欲不振の患者さんへの当院の取り組み』

熊本大学病院 堤智子 先生

### ③『食事管理と栄養管理の両立～当院の昔と今～』

熊本中央病院 村岡まき子 先生

### ④『八代地域における嚥下調整食の食事形態統一に向けての取り組み』

JCHO 熊本総合病院 清水梨紗 先生

### ⑤『在宅訪問管理栄養士認定資格取得まで～

地域在住高齢者に対する調理献立支援の実践報告』 武蔵ヶ丘病院 判田貴宣 先生

2年ぶりに開催できましたミニ学会は、5名の先生方が日常業務に取り組まれている活動について報告して頂きました。自施設における業務の振り返りや気づきの参考となる貴重なご発表でした。新型コロナウイルス第6派の感染拡大が続きご多忙なか、ご準備頂きましてありがとうございました。

## ◇連絡事項

- ・2月25日(金) 2022年度診療報酬改定 栄養関連項目最新情報  
福岡県栄養士会主催によるオンライン研修会
- ・3月5日(土) 第41回 食事療法学会 オンライン開催

会場ではコロナ感染対策を十分に行い開催しました。会場参加23名、オンライン参加68名の出席でした。アンケートの中で、聞き取りにくかったとのご意見も頂いておりご迷惑をおかけしましたが、無事に終了することが出来ました。次回の研修会では参加頂いた皆様に満足の内容となるように取り組んでまいります。本日ご講演頂いた先生方、誠にありがとうございました。